

An aerial photograph of a city, likely Tokyo, showing a dense grid of streets and buildings. A river, the Arakawa River, flows through the city from the bottom left towards the center. The image is used as a background for the text.

環境認知とイメージ

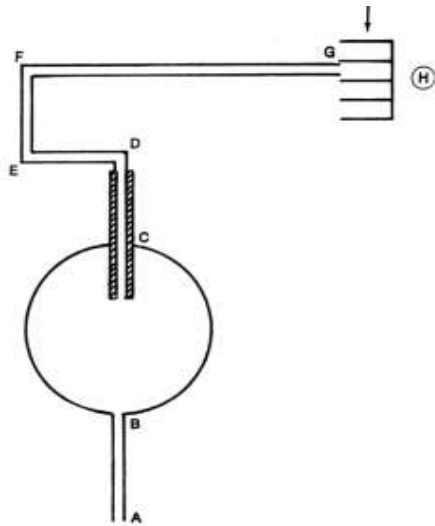
How people recognize and memorize their environment?

ひとはどのように環境を認識し記憶するか

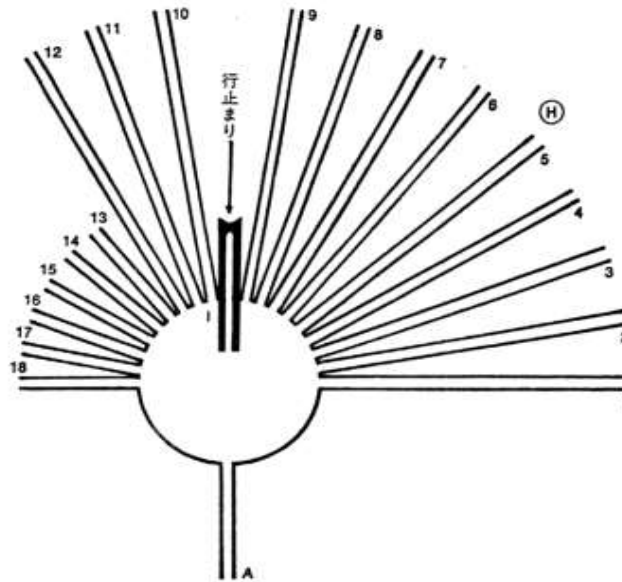
1. 認知地図 Cognitive map (Image map): E. Tolman, 1948
 - 心理学者トールマンのマウスによる実験 (1948)
 - 子供の認知地図
 - 世界の地理的イメージ
2. 都市のパブリックイメージ The Image of the city
 - 都市のイメージマップの構成要素 (K.リンチ)
Lynch's five elements of the "Public image" of the city
3. 都市構成の文化差
 - 風水の影響 Influence of the feng shui tradition
 - 地番のつけ方 How address is organized
 - 道と広場の文化 Cultural difference in using the public spaces: plazas and streets
4. 場所の記憶要因としての身体運動感覚

■都市空間の認知

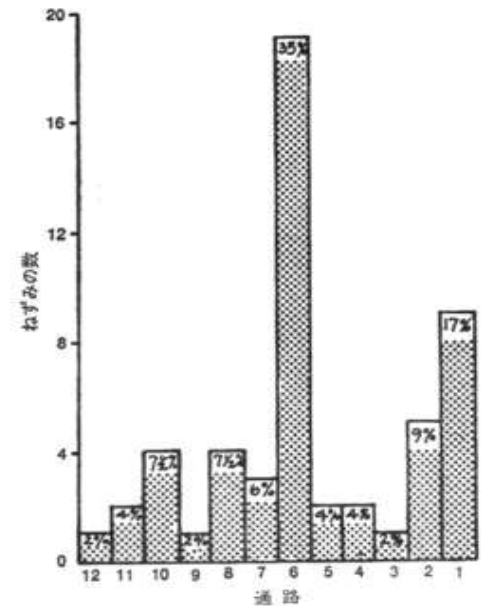
“Spatial Orientation” Experiments



訓練設定



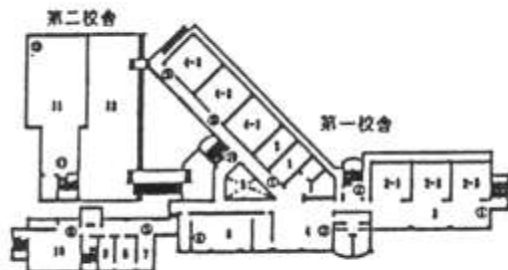
テスト設定



選択された経路

ねずみの空間定位の実験(トールマンら)

A 小学校平面図



凡例
 1: 1年(職員室) 2: 2年A(南女子クラス) 3: 3年生のワーク 4: 2階のメディア
 5: 放送 6: 通廊室 7: 体育室 8: 図書室 9: 副校長室 10: 校長室
 11: プレイカーム 12: プレイコート ①~⑫: 目的地点

建物の認知マップ

(小学生の学校に対する認知地図)

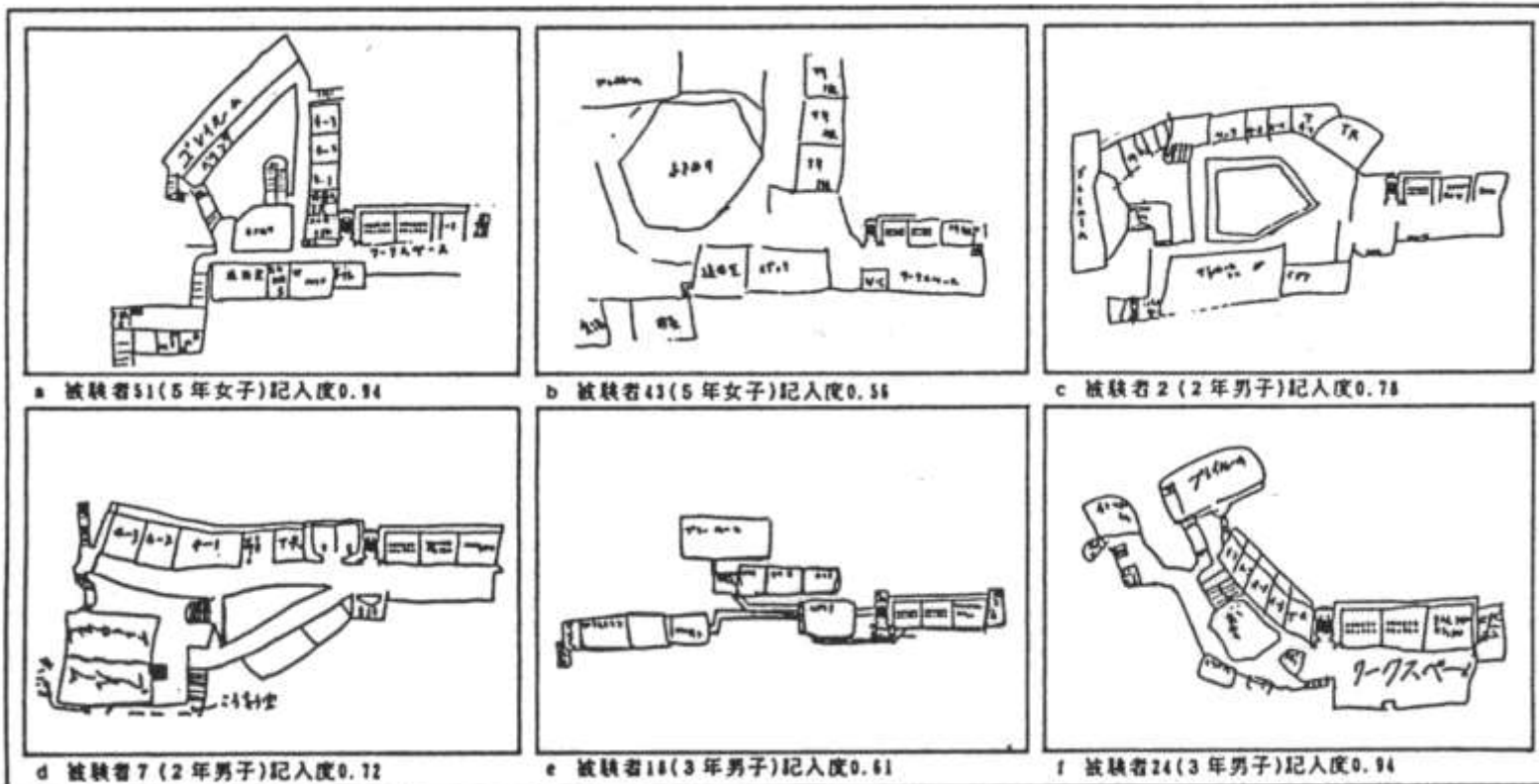
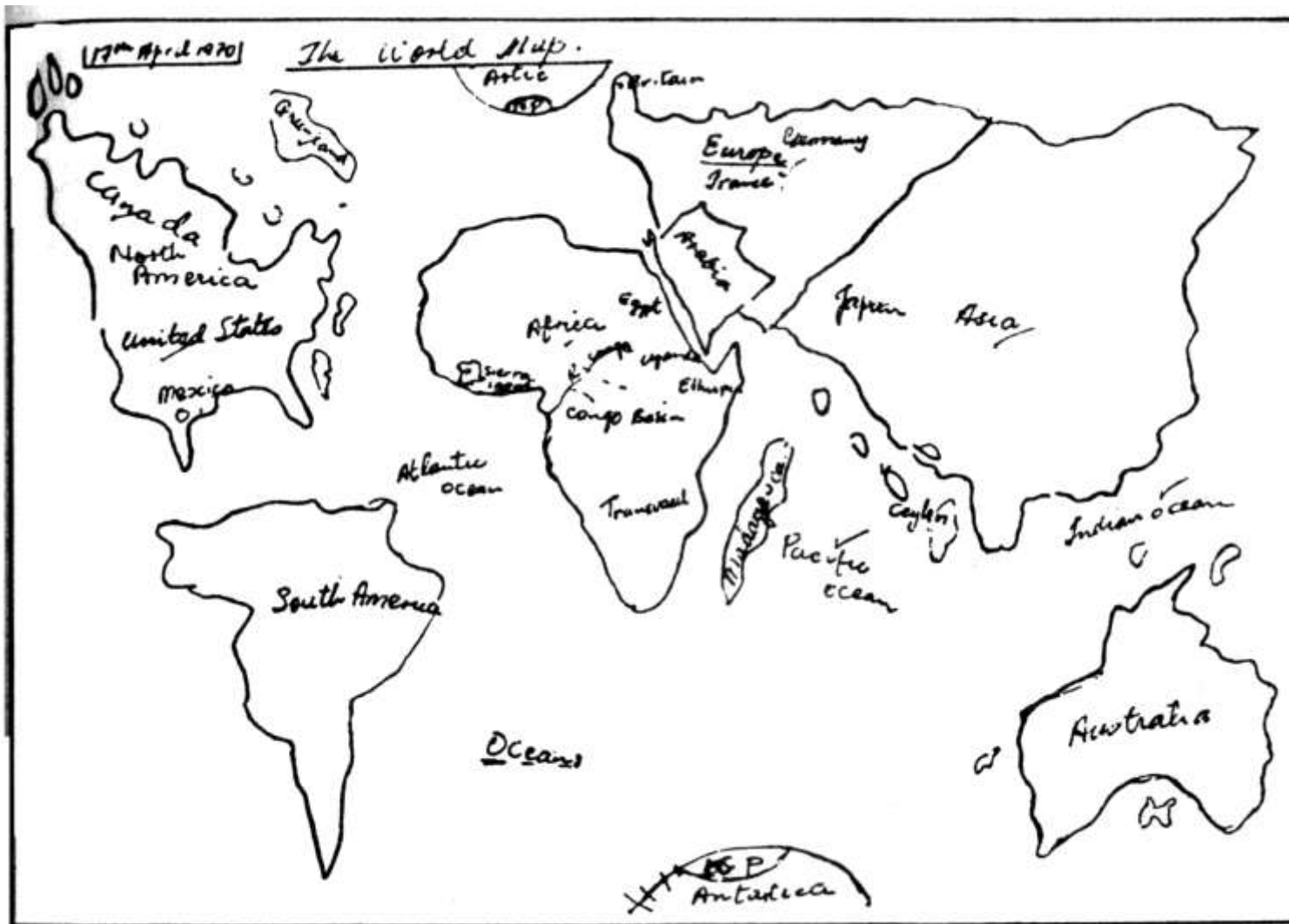
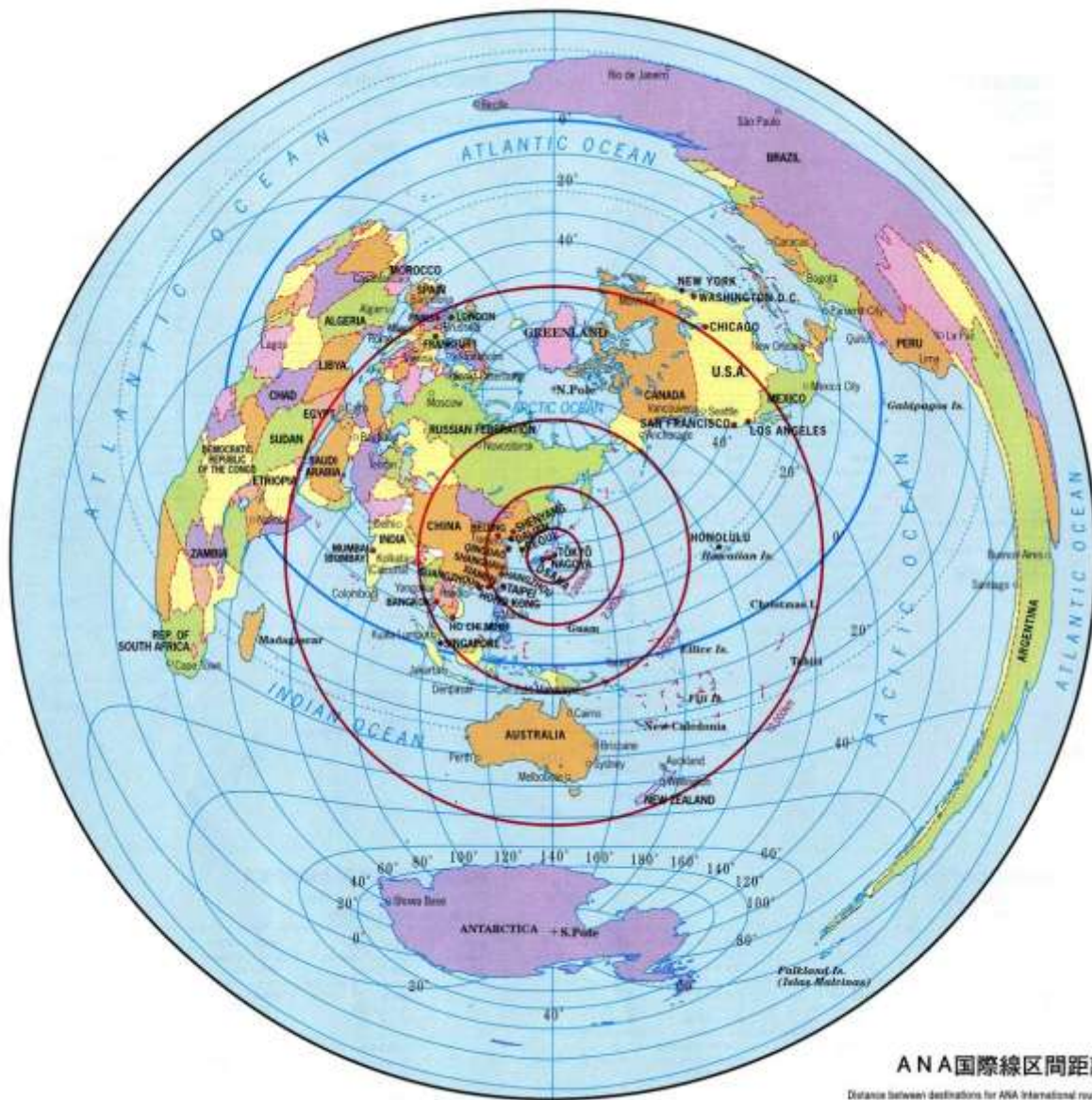


図10 スケッチマップにみられる歪みの例(A小学校)

世界の地理的イメージ



どこの学生のもっている世界観でしょう？



正距方位図法

正距方位図法



An aerial photograph of a city, likely Boston, showing a large, ornate building with a prominent green dome (the Massachusetts State House) in the center. The surrounding area includes various other buildings, streets, and green spaces. The image is slightly hazy, suggesting a distant or elevated perspective.

都市のイメージ

K. リンチによる 3都市における研究

(Los Angeles, Jersey City, and Boston)

市民が共有する都市イメージを探るため

- 市民に対するインタビュー
- スケッチマップ(イメージマップ)

K. リンチによる5つの要素

Five elements

path

edge

landmark

node

district

パス(通路)

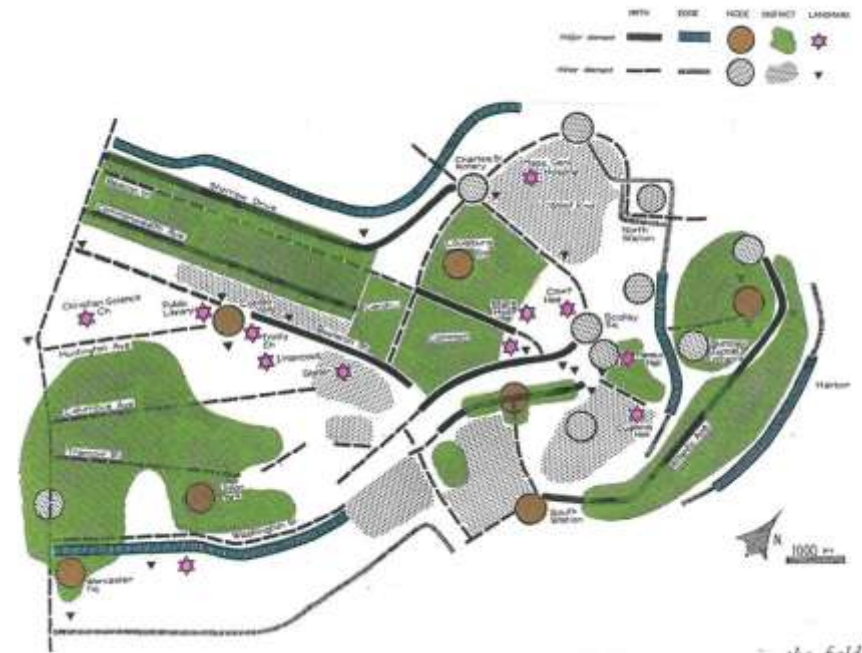
エッジ(境界線)

ランドマーク(目印)

ノード(結節点)

ディストリクト
(まとまった地域)

FIG. 2. Outline map of the Boston peninsula.



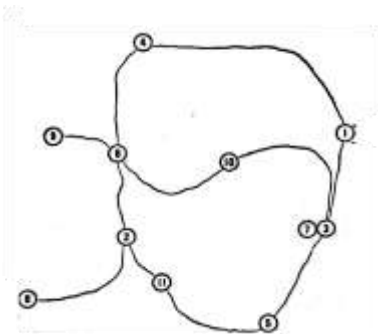
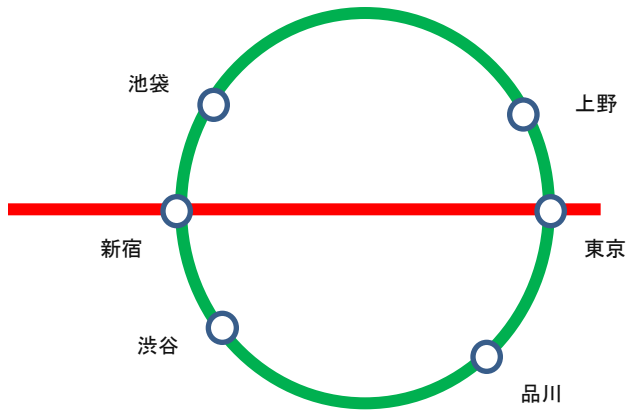
ボストンの地図とその認知マップを構成する5つの要素(K.. リンチ)(着色は筆者による)

Path: パス(通路)

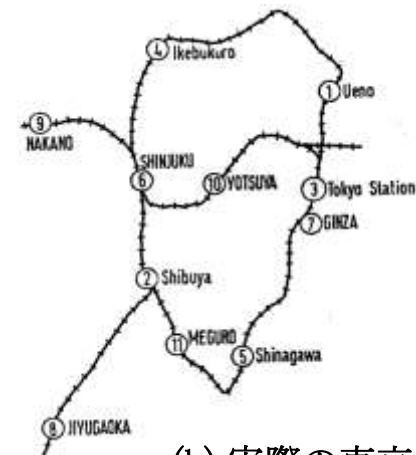


Path:パス(通路)

山手線(東京)



(a) 距離推定から得られた東京のマップ



(b) 実際の東京の地図

認知的な距離の歪み

(出典: デイヴィド・カンター著「場所の心理学」彰国社、1982, p.136)

Path:パス(通路)

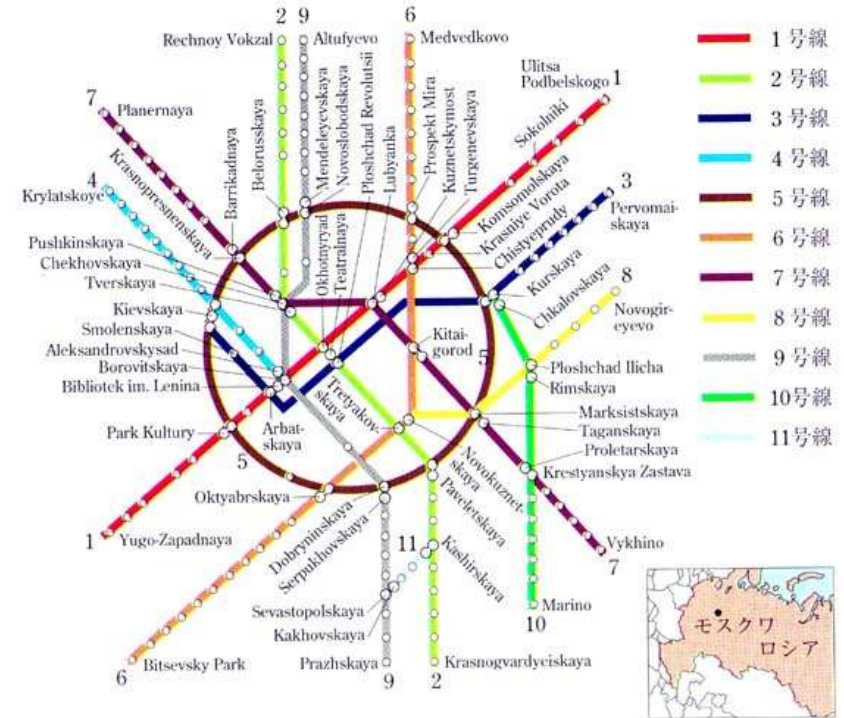
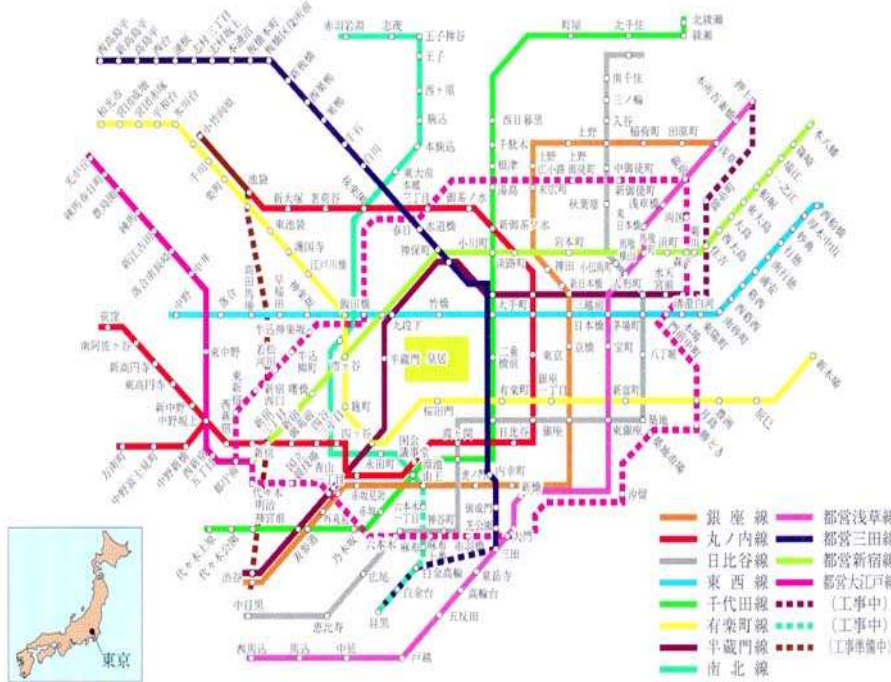
首都圏道路網



東京

地下鉄網

モスクワ



Path: パス(通路) or Edge: エッジ(境界線)



Edge: エッジ(境界線)



中国山西省平遥

■ エッジ／edge



ウォーターフロント(イギリス・ブライトン)



万里の長城(中国・八達嶺)

■ランドマーク／landmark



船舶で着いた人が最初に出会うニューヨークの
ランドマーク



航空機で接近する人が見る日本のランドマーク／
富士山



ベルリン



ランドマーク(目印)

瀋陽

■ランドマーク／landmark



エッフェル塔



紺屋町番屋(盛岡)



広島原爆ドーム

都市を象徴するランドマーク



図-2 観光案内のパンフレット



■ランドマーク／landmark



左のドームがテキサス州会議事堂、右のタワーがテキサス大学



ケネディ大統領暗殺の狙撃現場(ダラス)

ランドマーク(目印)



■ ノード／node



バスターミナル(インド)



独立広場(エクアドル)

■ ノード／node



デルフト駅



ブランデンブルク門(ベルリン)

ディストリクト (まとまった地域)



官庁街

■ ディストリクト／district



オフィス街／東京・丸の内



商業地／神戸・南京町



郊外住宅地(横浜)



東京の俯瞰（左に渋谷、右に新宿の高層ビル群）

ディストリクト (まとまった地域)



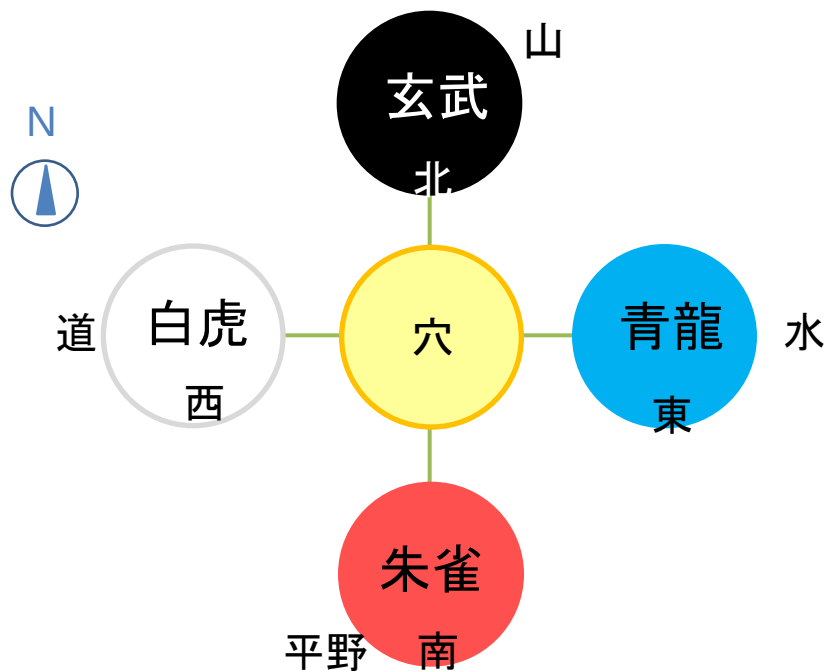
下町木造密集地域



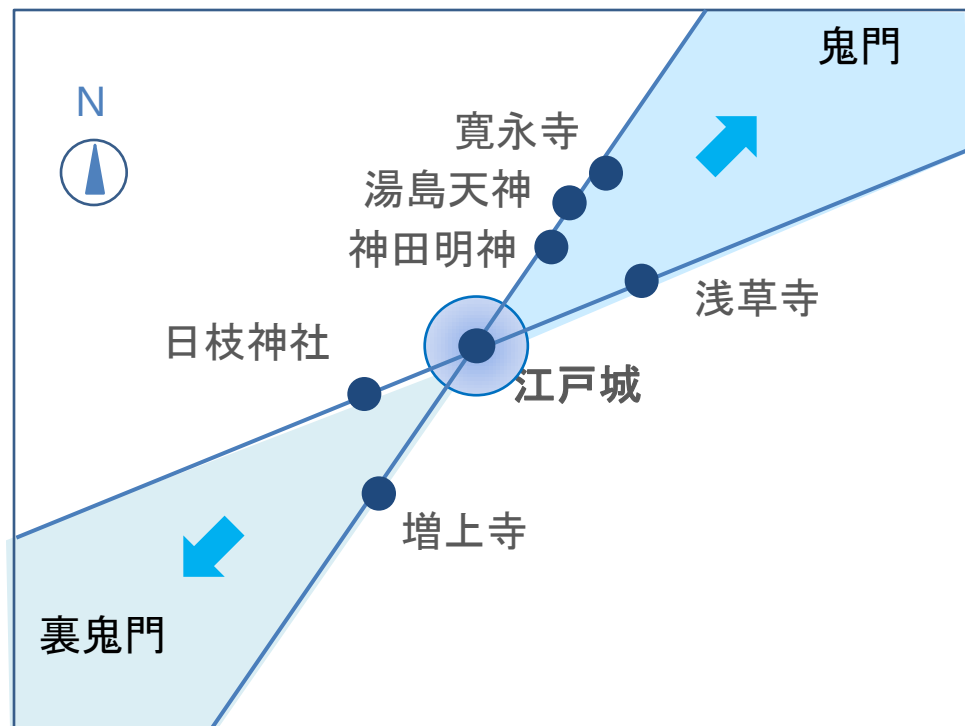
ディストリクト
(まとまった地域)

歴史的景観街区(チェスター)

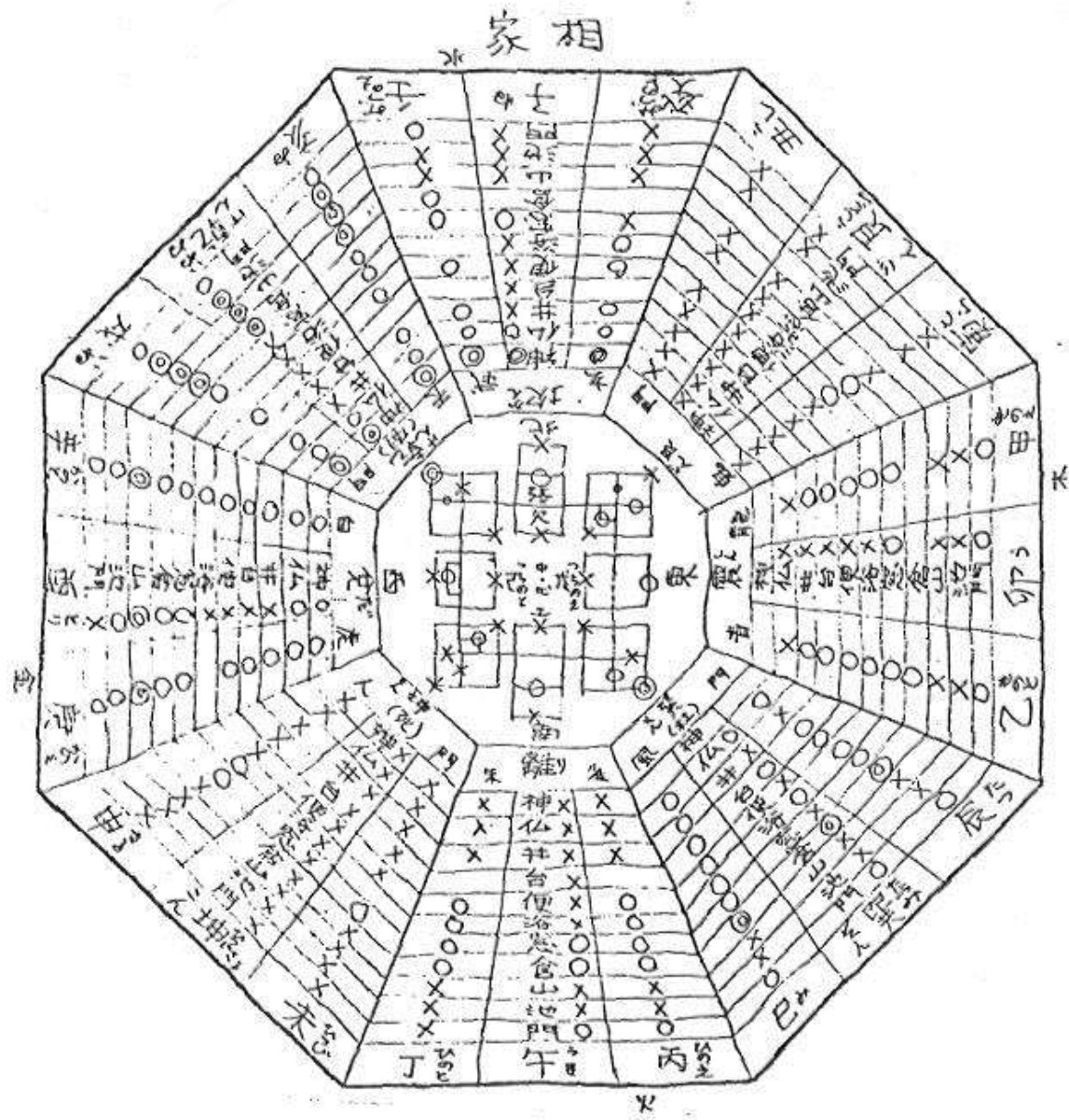
風水



風水の四神相応



東京の社寺の配置



家相

geomancy (Fenshui,
Kaso)

日本のまちのわかりにくさ

船橋國男 「まちに住む一わかりやすさとまちの構造―」(1996)

日本のまちがわかりにくい原因の一つに、
住居表示が街区方式であることが挙げられる。

◆ 道路方式

- 道路に名前がついている
- 線的な表し方
- 小さな範囲から大きな範囲

例) 4720 North Summit St, Seattle, Wash 98166

◆ 街区方式

- 面的な表し方
- 大きな範囲から小さな範囲

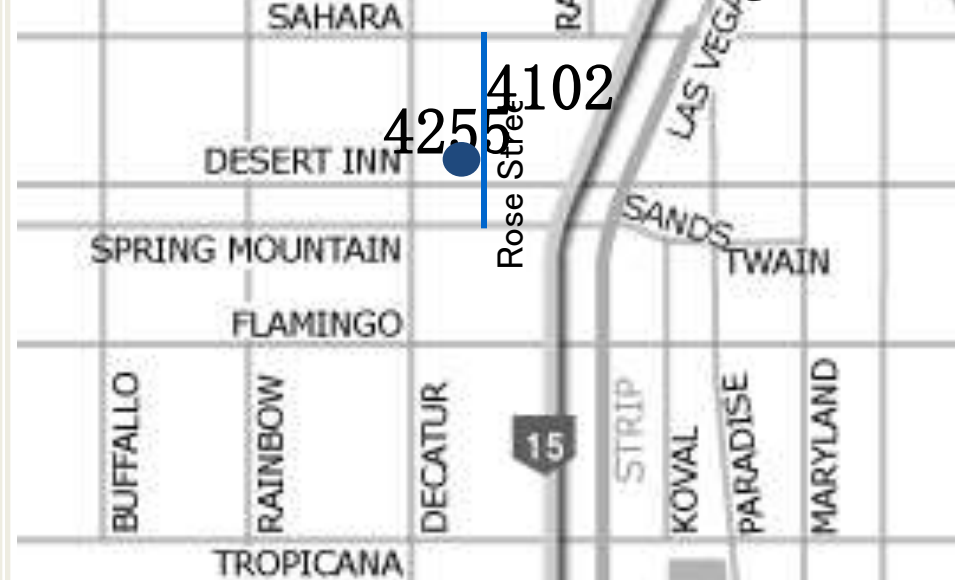
例) 横浜市緑区長津田町4259

■ 住居表示にみられる場所探索の図式の文化差

東京都世田谷区中馬2丁目

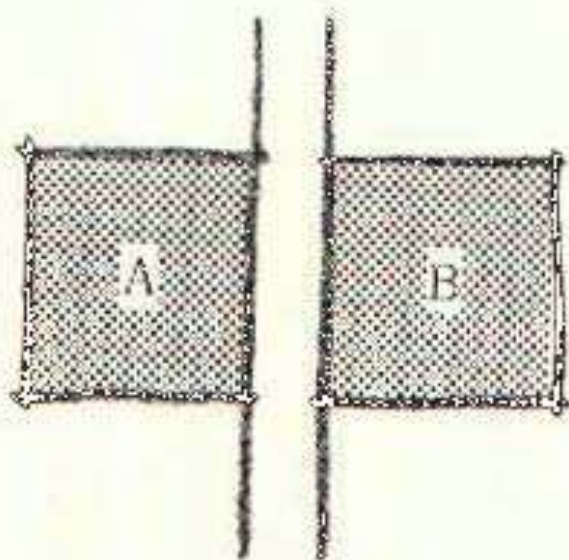


4255 Rose Street, Las Vegas, NV

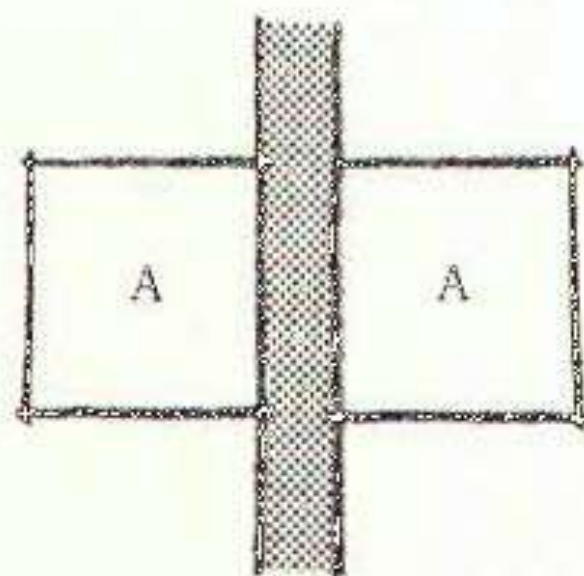


日本と米国の地番のつけ方の差異

街区方式と道路方式



日本的な面的発想
道路の反対側は異
なる地名である

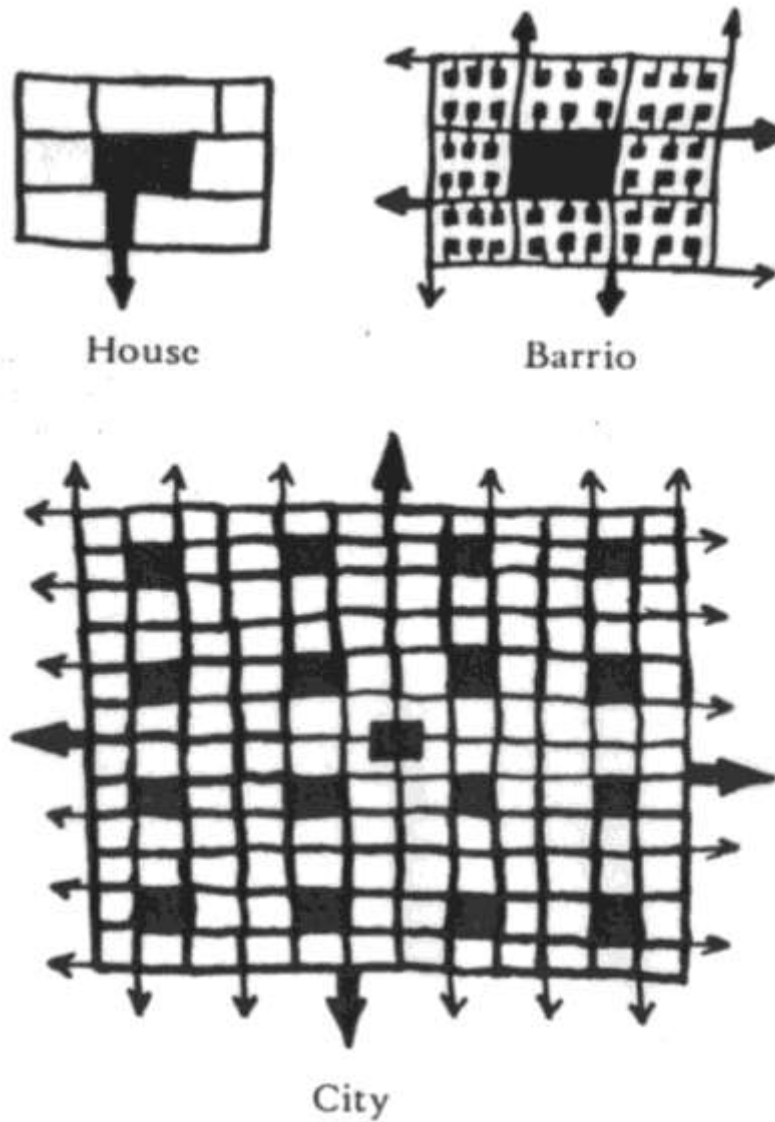


西欧的な線的発想
道路の両側は同じ
地名である

図5 街のブロックの平面図

広場の使い方

メキシコの公共空間の階層性



自己相似的な都市構成

広場の使い方

メキシコの公共空間の階層性



町内の広場

アルマス広場



■ 身体で感じる都市



<天正> 村落図[現在]



<天正> 村落図[整備前]



砺波平野の散居集落／富山

現在の砺波平野

■ 足元のテクスチャーを感じる



ごろた石の道／ヘルシンキ



道に敷かれたレッドカーペット／ライプチヒ

◆コラム◆ 都市の階段



スペイン階段(ローマ)



谷中の夕焼けだんだん(東京)



大聖堂前の広場(ケルン)

おわり